

カメラの外部I/O端子 接続例

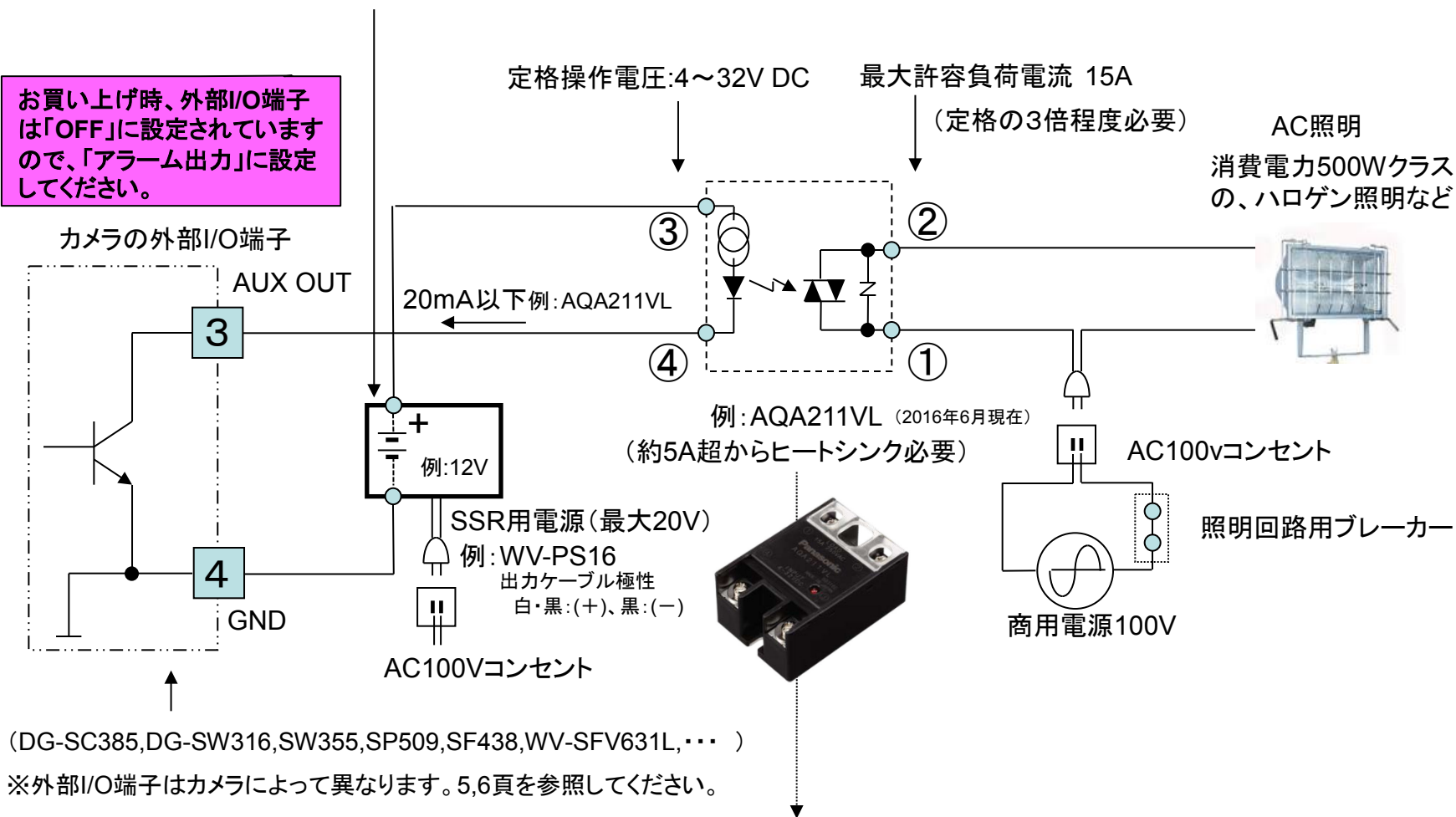
2016年7月 第3版

パナソニック システムネットワークス株式会社
セキュリティシステム事業部

アラーム出力端子の高容量外部機器制御接続例（SSRを用いた例）

※カメラはSSR用の電源を備えていません。WV-PS16等の電源を別途ご用意ください。

お買い上げ時、外部I/O端子は「OFF」に設定されていますので、「アラーム出力」に設定してください。



http://www3.panasonic.biz/ac/j/search_num/index.jsp?c=detail&part_no=AQA211VL

SSRについては、上記URLを参照し詳細をご理解のうえご使用ください。

アラーム出力端子の無電圧接点出力への変換例（リレーを用いた例）

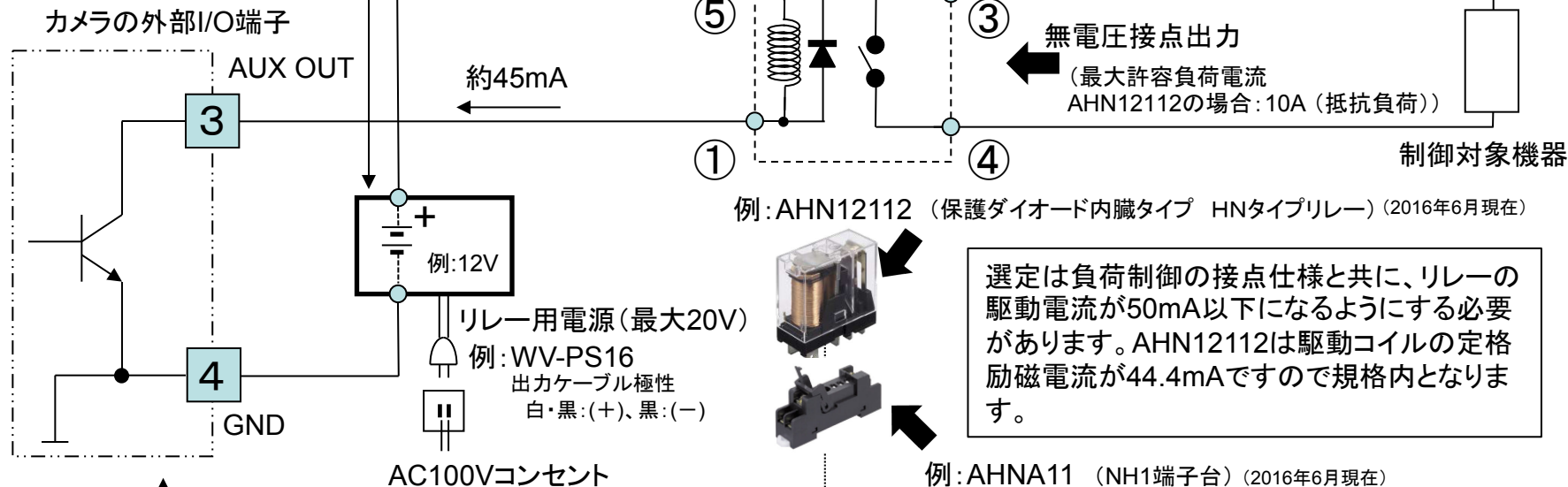
※カメラはリレー用の電源を備えていません。WV-PS16等の電源を別途ご用意ください。

お買い上げ時、外部I/O端子は「OFF」に設定されていますので、「アラーム出力」に設定してください。

リレーの極性にご注意ください。特に保護ダイオード入りのリレーは逆に取り付けるとカメラの回路を損傷させます。

駆動側の選定条件

リレーの駆動最大電圧:20V DC以下
リレーの駆動最大電流:50mA以下



選定は負荷制御の接点仕様と共に、リレーの駆動電流が50mA以下になるようにする必要があります。AHN12112は駆動コイルの定格励磁電流が44.4mAですので規格内となります。

(DG-SC385,DG-SW316,SW355,SP509,SF438,WV-SFV631L,...)

※外部I/O端子はカメラによって異なります。5,6頁を参照してください。

http://www3.panasonic.biz/ac/j/search_num/index.jsp?c=detail&part_no=AHN12112

リレーについては、上記URLを参照し詳細をご理解のうえご使用ください。

アラーム入力端子と入力機器接続例

いっしょい店番



EL82K

(Panasonic)
(2016年6月現在)

熱線式検知器



EK34531

(Panasonic)
(2016年6月現在)

人感ライト



LC-12

(竹中エンジニアリング)
(2016年6月現在)

放火監視センサー



FWS-1000

(竹中エンジニアリング)
(2016年6月現在)

液面レベルセンサ



E2K-L

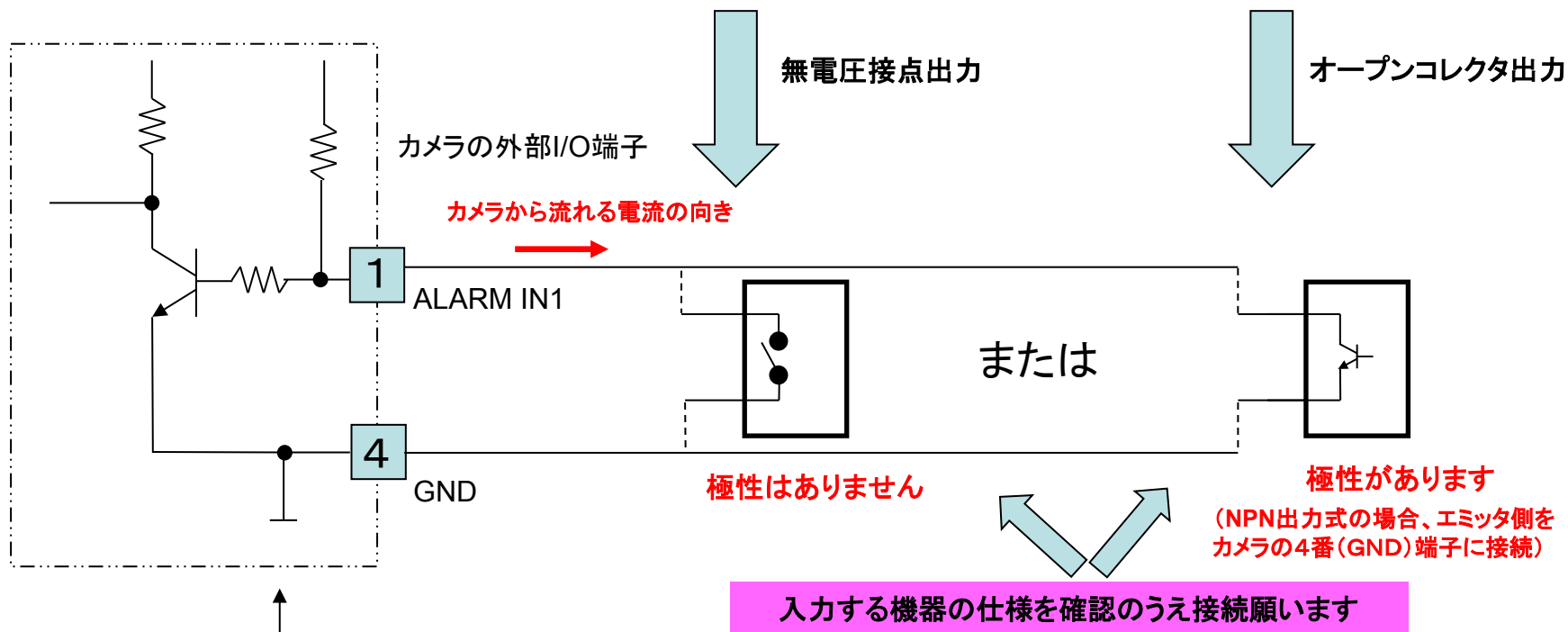
(OMRON)
(2016年6月現在)

超音波(近接)センサ



E4E2

(OMRON)
(2016年6月現在)



(DG-SC385,DG-SW316,SW355,SP509,SF438,WV-SFV631L,...)

※外部I/O端子はカメラによって異なります。5,6頁を参照してください。

カメラの入力出力端子 詳細(基本編取説から抜粋)その1

※下記情報は2016年6月
時点のものです。

WV(DG)-SC385

WV-SC588、WV-SC387等

●外部I/O端子

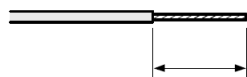
外部機器を接続します。

ケーブルの外皮を9 mm～10 mm切断し、
ショートなどがないように芯線をよくよじって
から接続してください。

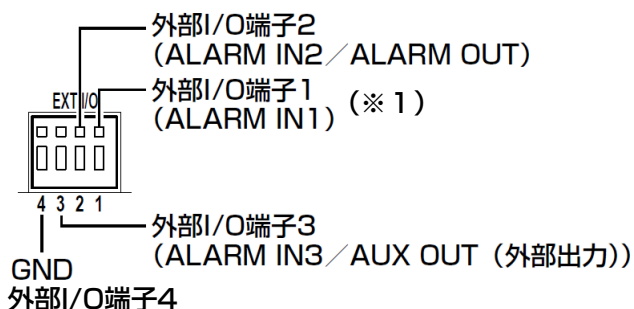
・線材仕様：22 AWG～28 AWG

単線・より線

むきしろ



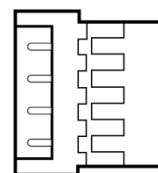
約9 mm～10 mm



(※1) WV-SC588A、WV-SC387Aの場合
外部I/O端子1は以下の機能
(ALARM IN1 / DAY/NIGHT IN)

WV(DG)-SW316、WV(DG)-SW355等

4P アラームケーブル (付属品) について



GND (黒) (端子4)
AUX出力 (灰) (端子3)
アラーム出力 (赤) (端子2)
アラーム入力 / 白黒切換入力 (緑) (端子1)

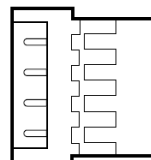
※端子の呼称

AUX出力⇒AUX OUT

アラーム入力⇒ALARM IN1

WV-SFV631L、WV-SFV611L、WV-SFV311等

④ 4P アラームケーブル (付属品)



GND (黒) (端子4)
アラーム入力3 / AUX出力 (灰) (端子3)
アラーム入力2 / アラーム出力 (赤) (端子2)
アラーム入力1 / 白黒切換入力 (緑) (端子1)

※端子の呼称

アラーム入力3 / AUX出力⇒AUX OUT

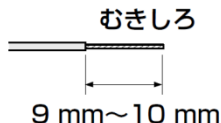
アラーム入力1 / 白黒切換入力⇒ALARM IN1

カメラの入力出力端子 詳細(基本編取説から抜粋)その2

※下記情報は2016年6月時点のものです。

WV(DG)-SP509、WV-SPN531等

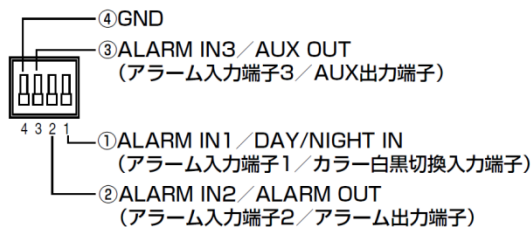
外部I/O端子に外部機器を接続します。
接続時は、外皮を9 mm～10 mm切断し、ショートなどがないように、芯線をよくよじってから接続してください。



線材仕様：22AWG～28AWG

単線・より線

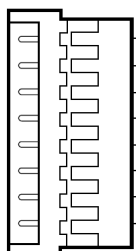
※外皮を切断した芯線が外部I/O端子から露出せず、確実に接続されていることを確認してください。



※WV-SPN531は外部I/O端子が上図と上下反対になりますが、端子番号は同一です。

WV-SW598、WV-SW397等

8Pアラームケーブルについて



- ALARM IN1/BLACK/WHITE IN (黒) (外部I/O端子1)
- GND (茶)
- ALARM IN2/ALARM OUT (赤) (外部I/O端子2)
- GND (橙)
- ALARM IN3/AUX OUT (黄) (外部I/O端子3)
- GND (空色または緑)
- 未使用 (青)
- 未使用 (紫)

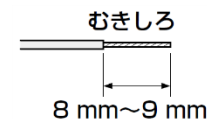
WV(DG)-SF438、WV-SFN631L、WV-SFN611L、WV-SFN311等

外部I/O用端子台（付属品）に外部機器ケーブルを接続します。

①ケーブルの外皮を8 mm～9 mm切断し、ショートなどがないように、芯線をよくよじってください。

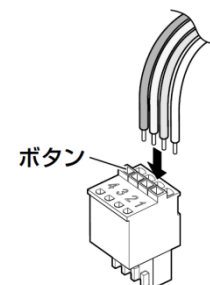
線材仕様：20 AWG～26 AWG

単線・より線

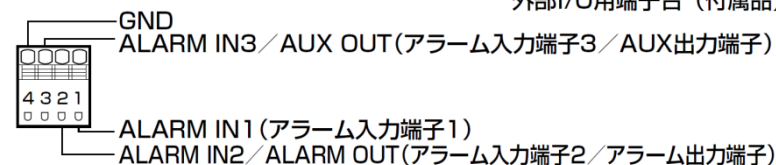


②ボールペンの先などで接続したい外部I/O用端子台のボタンを押し、ケーブルを穴の奥まで確実に差し込んでボタンを離します。

※外皮を切断した芯線が外部I/O用端子台から露出せず、確実に接続されていることを確認してください。



外部I/O用端子台（付属品）



(参考)出力端子の内部回路の簡易良否確認方法

出力端子の内部回路が正常に動作しているかどうかを簡易的に確認したい場合は、下記の要領で、出力端子とGND間の抵抗値を測定して判定します。

■用意するもの

デジタルテスター

■設定の確認

お買い上げ時、出力端子は「OFF」に設定されています。ご使用の設定(「アラーム出力」や「AUX出力」等)になっていることを確認してください。

■判定方法

①右下図の例の様に、デジタルテスターの＋端子を出力端子に、－端子をGND端子に接続します。

※このとき出力端子には何も接続せず、デジタルテスターのみ接続してください。

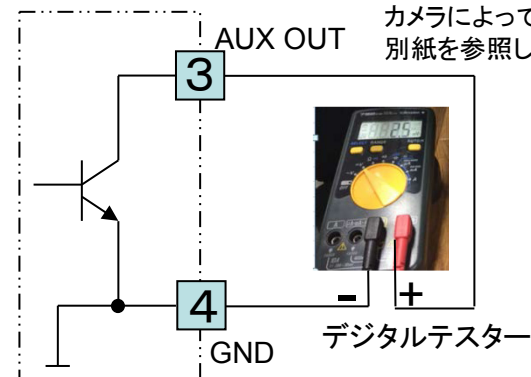
③テスターを抵抗測定レンジにして抵抗値を計り、左下の表の通りになっているか確認します。

カメラの出力端子の抵抗値と電圧

端子名	設定	状態	抵抗値
アラーム出力	OFF	-----	∞
	アラーム出力	駆動時	10 Ω 以下
AUX出力	OFF	-----	∞
	AUX出力	Close	10 Ω 以下

カメラの外部I/O端子(例)

※出力端子の端子番号はカメラによって異なります。別紙を参照してください。



改訂履歴

版数	改訂年月	改訂内容	備考
1	2014/09	作成・リリース	
2	2014/10	3ページのリレーのピン番号変更および注意文追加	
3	2016/07	①表紙に会社名を追加、②基準時点を更新、③対象カメラを更新 ④(参考)出力端子の良否確認方法追加	